

はじめにお読みください

安濃津よさこい実行委員会

昨年からの変更点

◎演舞時間 4分30秒の考え方・・・P. 7

具体的には

ステージ形式の場合・・・

司会者の「どうぞ」から最後の人が退場するまで

パレード形式の場合・・・

スターターの合図から最後の人がエンドラインを超えるまで

※曲が終わった時点で最後の人がエンドラインを超えるという意味ではありません。

但し、司会者のチーム紹介時に、演出を伴わない入場、準備を行うことは可能とします。

◎審査基準・採点方法の変更・・・P. 11

審査基準

演舞・表現にオリジナリティがあり、観る人の心に感動と元気が届けられたかどうか。

審査方法について

- ・審査員が各チームに1～10点の得点を付けると同時に、ブロック内の1～3位を選出します。
- ・得点の合計《総得点》と順位をポイント換算した《順位ポイント》を合算した《総合点》により、一次審査の場合はファイナルステージ進出チームを、ファイナルステージの場合は、「安濃津よさこい大賞」以下、各賞を決定します。
- ・一次審査、ファイナルとも同様の審査方法です。

◎裁判所前会場演舞回数の変更

前回まで2回演舞だったものを、今回より1回演舞とします。

詳しくは別紙「裁判所前会場図」をご覧ください。

※会場説明は通常ガイダンスでおこないますが、2月に開催された意見交換会で、すでに発表しましたので、このタイミングでのご案内とさせていただきます。

以上、主だった変更点を「第14回安濃津よさこい参加要綱」より抜粋しております。